

同志社国文学

第 18 号

南波 浩教授退職記念号

送別の辞	松下 貞三 (1)
モノ・ガタリ 構造定型	廣川 勝美 (2)
源氏物語作中和歌の一機能	広田 収 (23)
——須磨卷「八百よろづ神の歌」をめぐって——	
<hr/>	
[視点] 奄美の「歌掛き」	土橋 寛 (34)
<hr/>	
巫女「小町」覚書	明川 忠夫 (37)
かいま見とゆかり	橋本 昌代 (44)
——源氏物語の一視点——	
紫式部越前への旅	久保田 孝夫 (54)
——紫式部集をめぐって——	
紅梅・竹河巻と橋姫物語試論	小島 繁一 (68)
『思女集』論	広岡 曜子 (81)
——もの思ふ女の独詠——	
彙報	(93)

同志社大学国文学会